

【廃棄物分野】～資源循環型のまちづくり～

表1 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
ポイ捨て、不法投棄のないまち	☐ 不法投棄に対する防犯カメラの設置推進		
誰もが暮らしやすい循環 型のまち	☐ 外国の方を対象とした地域での分別説明会		
	☐ 集団回収でのリサイクル品回収推進		
	☐ 通年利用できる、資源回収 BOX を地域で設置する。		
	☐ リサイクル品の回収拠点を増やすことや、周知を徹底すること		
	☐ 環境にやさしい消費（修理、詰め替え、素材など）		
ごみを減量、再利用の意 識の高い市民が暮らす美 しいまち	☐ 個人の意識を高める取組（ごみ分別のわかりやすい周知、分別の説明を何度もする、組長や区長が転入時に説明を行うなど）		
	☐ 食品ロスの低減（フードドライブ、ドギーバッグなど）		
	☐ 当番制で、次の回収品目をステーションに張り出す		
	☐ アパート等集合住宅への分別の説明の徹底		
	☐ 事業所の中での教育（リサイクルを学ぶ取組を増やす。市民、外国の方）		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○（普通）」、「◎（容易）」に区分をお願いします。

【地球環境分野】～未来のために地球を想うまちづくり～

表2 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
市民、事業所、行政での 役割分担が進んだまち	☐ 気候変動による災害への対策 （市民・事業者・市間の情報連携や各主体での 対策実施、3主体の連携）		
地球環境について身近に 感じられる工夫をするま ち	☐ エコバッグの推進（高機能エコバッグの開発 や市内店舗でのエコバッグ持参ポイント制な ど）		
環境意識の高い市民の暮 らすまち	☐ うちエコ診断の実施（地区等で）		
	☐ 家庭、企業でのCO2削減の取組（節電、グリー ンカーテンなど）		
	☐ COOL CHOICE の推進		
	☐ 電気自動車の使用促進、エコドライブの推進		
	☐ 徒歩、自転車、公共交通機関での移動の推進		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○普通」、「◎容易」に区分をお願いします。

【自然環境分野】～人と自然が共存するまちづくり～

表3 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
山の管理への関心が高い まち	☐ 猟師の後継者育成		
	☐ 市内の木の活用（薪や木炭など）		
	☐ 木育の実施（木に触れたり遊んだり）		
身近な自然環境を守り維持しながら、将来にわたって安心して暮らせるまち	☐ 地域の農地、山林について子どもや若者に関心を持ってもらう（芋掘り体験など）		
	☐ 地域と自然とのつながりを地域内で伝えてゆく		
	☐ 地域住民によるため池の管理（ゴミ拾い、外来種駆除、自然観察会）		
	☐ 楽しみながら学習できる取組		
	☐ 子供たちが自然に親しむことができる取組		
	☐ 魚、水生生物とのふれあいの確保		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○普通」、「◎容易」に区分をお願いします。

【生活環境分野】～安全安心で快適なまちづくり～

表4 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
美しい景観が維持され、 誰もが安心して暮らせる まち	☐ 市で田畑を貸したい人、借りたい人のマッチングを行う		
	☐ 海外から働きに来られている方に、日本の農業を知っていただく交流の機会として、休耕田の管理などに参加していただく		
	☐ 地域としての休耕田利用（市民農園など）		
	☐ 地域の環境の見守り		
	☐ 生活ごみ等の野焼きの防止		
	☐ 農業での野焼きのマナー向上		
	☐ 空家の増加への対策		
	☐ 地域の緑化活動		
	☐ 普段の草刈り、ごみ拾い		
	☐ 地域ごとのクリーンキャンペーンの実施推進		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○普通」、「◎容易」に区分をお願いします。

【協働の推進・環境学習分野①】～みんなで育て、みんなでなろう「環境びと」～

表5 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
楽しみながら環境について学べるイベントのあるまち	☐ 環境学習・クリーンキャンペーン+BBQ、ゲートボールなど楽しく、学習できるイベント		
	☐ 自然を利用した遊びを地域で子供に教える		
	☐ ボランティアをすることで付与されるポイントが地域で使える仕組み（飲食店、交通など）		
環境を学ぶ機会を持てるまち	☐ 市民、事業者、行政の協働で環境学習を充実させる（講師、集客、資料提供など）		
	☐ 我が町の美しさ自慢をまとめ、本・テレビで紹介		
	☐ 回覧板等で環境啓発		
	☐ 環境学習会を定期的を開催		
	☐ 気軽に自然とふれあえる地域づくり		
	☐ 人権学習時等に環境学習も実施する（ビデオ等）		
	☐ SDGs 勉強会開催		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○普通」、「◎容易」に区分をお願いします。

【協働の推進・環境学習分野②】～みんなで育て、みんなでなろう「環境びと」～

表6 これまでのワークショップで出された市民、事業者の環境行動方針案

市民・事業者が 目指す環境の姿	行動方針案	効果	難易 度
地域のふれ合いで互いに 環境意識を高めあう人々 が暮らすまち	☐ 家庭内でごみや環境のことについて話し合う		
	☐ 不用品の地域での交換システム		
	☐ 移動販売や買い物バスの運営		
	☐ 環境学習講師の育成と普及→市人材バンクに登録活用		
	☐ 地区ごとに環境推進員（環境学習、計画推進の担当）を配置		
	☐ 3 世代や学生との交流など、いろいろな人が集まる環境イベントの開催（観察会など）		
	☐ 地域の助け合いの強化（車の乗り合い、見回り、健康管理など）		
学校教育で環境学習が充 実しているまち	☐ 市内学校と地域、企業の協働による環境学習		

※効果は、それぞれ、「大」「中」「小」の区分で記載をお願いします。

※難易度は、市民や事業者が主体となって取り組めるかを想定して、

「△（難）」、「○普通」、「◎容易」に区分をお願いします。